

令和 8 年度

山口大学大学院人間社会科学研究科(修士課程) 人文科学専攻

入学者選抜学力検査問題

試験区分	一般入試
教科・科目名	専門科目 (欧米言語文学)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙及び下書用紙の中を見てはいけません。
- 2 出題科目、ページ範囲、解答用紙及び下書用紙の枚数は、下表のとおりです。

出題科目	ページ範囲	解答用紙枚数	下書用紙枚数
英語学	1～6	5	0

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、解答用紙及び下書用紙の汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号及び氏名を記入してください。
- 5 解答はすべて解答用紙の指定された解答欄に記入してください。
- 6 問題冊子の余白は適宜使用してください。
- 7 各問題の配点は200点満点としたときのものです。
- 8 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

- I. 次の英文は、アインシュタインの格言 “Imagination is more important than knowledge.” について論じた記事 “Einstein’s most famous quote is totally misunderstood” からの抜粋である。下線部(1)~(3)を日本語に訳しなさい。(配点 : 60 点)

著作権保護の観点から掲載しておりません。

著作権保護の観点から掲載しておりません。

(Siegel, E. (2023, April 11) *Einstein's most famous quote is totally misunderstood*. Big Think.
<https://bigthink.com/starts-with-a-bang/einstein-famous-quote-misunderstood/>)

*出題のため下線と下線番号を追記

II. 次の文章を読んで、下線部を英語に訳しなさい。(配点：20点)

著作権保護の観点から掲載しておりません。

(白畑知彦・若林茂則・村野井仁 (2010) 『詳説 第二言語習得研究—理論から研究法まで—』 研究社)

*出題のため下線を追記

III. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。(配点：50点)

著作権保護の観点から掲載しておりません。

著作権保護の観点から掲載しておりません。

(Fromkin, V., R. Rodman, and N. Hyams. (2007) *An Introduction to Language—Eighth Edition*. Boston, Mass.: Thomson Wadsworth.)

* 出題のため段落番号, 下線, 下線番号を追記, 一部中略

- 問 1 [2]段落の下線部(1) this system とはどのようなシステムか, 日本語で答えなさい。
- 問 2 [3]段落で, 筆者は, *linguistic competence* (言語能力) と *linguistic performance* (言語運用) は異なるものであると述べているが, 両者はどのような関係にあると述べているか, 日本語で説明しなさい。
- 問 3 [4]段落で, 筆者は, 言語学者が何千もの世界の言語を研究し, それぞれの違いを書き記せば記するほど, どのようなことが分かると述べているか, 日本語で答えなさい。
- 問 4 [5]段落で, 筆者は, Universal Grammar (普遍文法) が存在する強力な根拠について議論している。その議論を日本語で簡潔にまとめなさい。
- 問 5 [6]段落で, 筆者は, 他の種のコミュニケーションには観察されない, 人間言語の基本特性の1つとして「創造的側面」をあげている。この「人間言語の創造的側面」とはどのようなものか, 日本語で説明しなさい。

IV. 次の問1～3のうち、2題を選んで答えなさい。解答する2題について、解答用紙の()に丸「○」をつけること。(配点：20点)

問1 英語を母語とする子どもは、(1)の Yes-No 疑問文を作る際、(2)のような誤りを産出しないことが報告されている。この観察は、子どもが持つ文法知識に関して何を示しているか、普遍文法の観点から説明しなさい。

- (1) The girl who is skating is tall.
(2) *Is the girl who skating is tall?

問2 (1)-(5)の文は全て非文法文である。それぞれの文は、以下の4つの島の制約 a~d の内、どの島の制約に違反して非文法になっているか、記号で答えなさい。

- (1) *Who_i did Susan wonder [where John loved t_i]? ()
(2) *Who_i do [pictures of t_i] strike you as odd? ()
(3) *Which course_i did you [take t_i but fail the exam]? ()
(4) *Who_i does Bill know [the man who is singing a song with t_i]? ()
(5) *Who_i was [that the principal would fire t_i] expected by the reporters? ()

< 4つの島の制約 >

- a. 複合名詞句制約 (Complex NP Constraint)
b. Wh の島制約 (Wh-island Constraint)
c. (文)主語制約 ((Sentential) Subject Constraint)
d. 等位構造制約 (Coordinate Structure Constraint)

問3 次の(1)-(5)の単語は、以下の5つの語形成過程 a-e の内、どの語形成過程を持つと考えられるか、記号で答えなさい。

- (1) babysit () (2) brunch () (3) exam ()
(4) NGO () (5) tsunami ()

< 語形成過程の種類 >

- a. 混成 (blending)
b. 借用 (borrowing)
c. 逆形成 (backformation)
d. 短縮 (clipping)
e. 頭文字語 (acronym)

V. 以下の項目から 5つ 選び, 日本語で説明しなさい。単なる日本語訳にならないように注意すること。解答用紙の () に選択した問題番号を書くこと。(配点: 50 点)

- (1) allophone(s)
- (2) A-movement vs. A'-movement
- (3) approximant vs. lateral approximant
- (4) assimilation
- (5) center embedding
- (6) complementizer(s)
- (7) compositionality
- (8) constituency
- (9) Double Object Construction(s)
- (10) implicature
- (11) negative evidence
- (12) reflexive(s)
- (13) structural ambiguity
- (14) Subject Auxiliary Inversion
- (15) Weak Cross Over effect(s)